

# トキとの約束～里山・里海をむすぶ 三つの資源活用事業

はじめる助成

1年目

実践

ワークショップ述べ参加者 **38人**

牡蠣養殖筏の増加 **1基**

今年度計画の達成度 **90%**

目標達成度 **30%**



加茂湖畔での、竹による牡蠣養殖筏づくり

## 活動内容と成果

加茂湖をめぐる三つの資源、竹・ヨシ・牡蠣殻の活用による、循環の再生を目的とした。竹は竹林での伐採と、牡蠣養殖筏づくりのワークショップを行った。ヨシは文化財の茅葺根材として利用をはかるため、水辺での刈取り作業と茅葺き体験のワークショップを行った。

牡蠣殻は各都道府県の農業、水産の研究機関にアンケートを送り、牡蠣殻利用法の調査を行った。これらは島内の参加者に加え、インターンシップやエコツアーのモニターとしての、島外からの参加を積極的に募り、今後の連携体制の構築につなげた。



加茂湖のヨシを使った茅葺根補修

## 課題

トキ生息域の一面にある汽水湖・加茂湖は、牡蠣業や水辺環境により、地域の物質循環での重要な役割を有する。担い手の減少により衰退しつつあるその役割の回復が望まれる。

## 目標

島内での実践に加え、島外への情報発信、島外からの参加を促しつつ、竹・ヨシ・牡蠣殻といった資源が有効に活用される仕組みを、仕事化・産業化を織り交ぜつつ実現させる。



今後の  
展望

竹、ヨシ、牡蠣殻それぞれについての利用の意義や活用法のイメージはある程度構想で理解の広がりも得た。今後は継続して関わる人材確保や、仕事化、産業化による経済を伴う展開を図る。

## 苦勞した点と工夫した点

### ■苦勞した点

文書作成や会計を担う人材がみつからず、他の本業や人口減での地域の役割、活動の実践に事務仕事も加わり、著しく繁忙となった。

### ■工夫した点

これまでの活動歴で、すでに有していた人的ネットワークをフルに活用し、島内外に広く協力者、賛同者を得るよう努めた。

活動地域 |  新潟県佐渡市

〒952-0103  
新潟県佐渡市新穂潟上1101-1  
トキ交流会館内2階  
E-mail: yamahatanoie@outlook.jp  
<http://sado-ikimonoken.jp/>

